

乳酸菌生成エキス使用による口腔内細菌数の変化

比嘉 貴子

比嘉齒科医院（沖縄県嘉手納町）

【目的】

本報告では、乳酸菌生成エキス使用者の口腔内細菌数の変化について提示し、乳酸菌生成エキスの歯科応用について考察する。

【対象および方法】

- ① 乳酸菌生成エキス使用者（ $n = 7$ ）のミュータンス連鎖球菌数（MS数）を、飲用前と飲用1週間後に、BMLう蝕検査を用いて測定し、未使用群（ $n = 6$ ）も同様に検査し、それぞれ符号付順位和検定を行い、比較した。
- ② 口腔清掃指導終了後、BML日和見感染検査にて、日和見菌が検出された患者2名に対し、乳酸菌生成エキス使用後、再検査を行い、使用前後の結果を比較した。

【結果】

- ① 乳酸菌生成エキス使用群は、飲用後、有意にMS数が減少した（ $p < 0.05$ ）。
- ② 使用群は、飲用後、全症例において、齶蝕菌比率が2%以下を示した。
- ③ 日和見菌検出者2名において、乳酸菌生成エキス飲用後、菌の検出は認められなかった。また、腎機能異常値を有する患者1名では、乳酸菌生成エキス使用後の血液検査において、結果の改善が認められた。他項目においては、若干TPが低下した以外、正常値を維持していた。

【考察】

乳酸菌生成エキス使用群のMS数が、未使用群と比較して、有意に減少した結果は、乳酸菌生成エキスの使用が、MS数を減少させた可能性を示唆している。今後、う蝕予防との関わりについては、長期使用、多数症例の結果が望まれる。また、本症例のように、腎機能異常などの有病者の口腔状態を改善する目的でも、毎日のケア、身体に負担が少ない方法として、その応用が期待される。

乳酸菌生成エキス使用による口腔内細菌数の変化

比嘉齒科医院

比嘉 貴子

住所：沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納297-26

電話／FAX：098-956-2831